



クスクスだより

3月5日
2023

No.210

発行者 : 海外協力グループ“クスクス” 月初発行
ホームページ : <https://www.cuscusjp.org/>



クスクスホームページ

～ 医療関係のコミュニケーション習得を目指して！ ～

(水曜日教室) 湯浅 佳代

水曜日の学習者の中には長く日本に住んでいる方もいますが、一番日本語ができなくて困った時は、病気とか怪我でクリニックに行った時との話をききました。

病気とか事故は予期できないので、母国語ができる人が身近にいないケースもあり、自分の力で最低限のコミュニケーションを何とかとれる日本語の会話習得を目指そうと考えました。私自身英語会話の勉強において、一番効果的だったのはロールプレイ(短劇で役を演じる)でした。それも当日まで誰がどの役をするかは知らされていない方法です。ですから、学習者はすべての会話を毎回覚えなくてはなりません。

医師及び看護師と患者、薬剤師と患者の役をすることにより、医療用語を学んでいけるよう、会話中心のプリントを作りました。取りあえず、10分間を寸劇時間にあて、内科からスタートして、整形、歯科等進めていきたいと思っています。



2月8日 薬局窓口を想定したロールプレイの様子



ざっかん
雑感

「皆んな詐欺に気をつけて」

(広報 松山 恭子)

電話を使った詐欺集団が捕まりました。高槻市では以前から多くの詐欺被害が出ており、お巡りさんが町を巡回してくれています。

「変なメールが来ても絶対クリックしないで下さい。また、メールに書かれた電話番号にはかけないで下さい。出かける時は鍵を閉めて下さい。空き巣が入ります。」と注意してくれました。

つい最近変な電話がありました。

○「大阪府警察署です。詐欺被害者の名簿にあなたの名前が載っていました。注意して下さい。」

○関西電力の系列会社です。電気代が値上げされます。30%ぐらい安くする方法があります。いかがですか? ○家で使わなくなった物はありますか? ○家?服・靴等何でも買います。

固定電話は、防犯機能付き電話(録音もできる物)を設置しないとイケないなあと実感したできごとでした。

自分はスマホだから大丈夫と思わないで下さい。闇バイトに誘われたり、ブログに外出することを載せたために、泥棒に入られたり、気軽に位置情報を載せたために怖い目に遭ったります。

お互いに気をつけて行動しましょう。そして、困ったら一人で抱え込まずに周りの人に相談しましょう。

～ たのしいハイキング ～

まつだ シリラック (タイ ^{すいようびきょうしつ} 水曜日教室)

今年も さくらまんかいのきせつが やってきて とてもワクワクです。天気がよく せつつきょうに いつもおせわになっている おくむら先生と でかけました。

バスで 40分ぐらいで つきました。ハイキングコースの道^{みち}をあるいていって、しぜん^{自然}と もりのなか^{なか}で ストレスをとばしました。それから 古い^{ふる}はしをわたって どんどんあるいていくと きれいなたきもあって とてもきもちがよかったです。

やっとさくらこうえんにつきました。とてもきれいでした。いいばしょにすわって おにぎり^{おにぎり}とパンをたべながら 先生^{せんせい}といろいろおはなしができて とてもたのしかったです。しゃしんも とりました。ぜひまた あそびにいきたいです。

(昨年、花見に行った時のことを書いてもらいました)



～ わたし ^す ^{きせつ} 私の好きな季節 ～

グエン ティ トウ (ベトナム ^{にちようび} ^{きょうしつ} 日曜日 B教室)

皆さん、こんにちは。私はベトナムから来たグエンティトウと申します。日本に来て、たくさん日本のきれいな景色^{けしき}を見ました。日本は一年中何百本もの花が咲く美しい風景がたくさんある国です。四季の移り変わりは早いものですが、皆さんは春夏秋冬のうちどの季節がいちばん好きですか？

私は春が好きです。春は気持ちが明るくなります。そして冬に溜め込んだものをデトックス(体の中をきれいにすること)できます。またさまざまなお花が見られてうれしいです。春は一年の始まり、植物も新たに芽吹きます。

春になると色とりどりの花々が冬の寒さを吹き飛ばし、人々に温かい気持ちを与えてくれます。今年の立春は2月4日でしたが、まだまだ寒さが続き春だなんてとても思えませんね。そんな寒さの中、ほかの花に先駆けて咲くのが「梅」です。そして少し季節が進むとたくさん桜の花が咲きます。

川沿いの桜の木の下で、親戚や友人と食べたり、飲んだり、おしゃべりしたり、みんなで集まります。先生たちと一緒に桜を見に行き、花の美しさと先生や友達もたらしてくれた美しい気持ちを感じる事ができました。

人々は桜の時期に日本を訪れ、素晴らしい美しさを楽しみます。春の桜だけでなく、鮮やかな黄色の菜の花やからし菜の花もあります。チューリップやランも満開です。どこにいても春の暖かい空気が気持ちいい。冬の寒い日、誰もが春の暖かさを心待ちにしているのではないのでしょうか。

春は美しいですが、花粉症の人にとっては少し面倒かもしれません。花粉があちこちに飛散し多くの人に不快な思いをさせてしまいます。

まだまだ寒い日が続きますが、体調に気をつけて、春の訪れを楽しみにお待ちください。



～ きせつ おも
季節について思うこと ～ おおさわ ゆうこ にちようび きょうしつ
大澤 優子 (日曜日 B教室)

わたしはアキさん (=グエン ティ トウさん) と一緒に勉強している大澤です。
アキさんがこんなに美しい文章で日本の春を讃えてくれているのに、私は常夏の地域に慣れていません。夏の開放感や色彩豊かな伝統色が心を晴らしてくれるような気がして最高です。
そして、気温の変化があまりない地域から来た方が日本の四季をほめてくれたからと言って「四季があって最高」とは絶対に言いたくないと思います。どの地域にも美しい自然やそこで育まれた文化があり、「色」があります。私の心には大雑把すぎる括りではありますが熱帯と言われる地域の色と雰囲気がどうやらあうようです。
ところで、最近世間では日本人が自画自賛する行為が目にあまると感じませんか。四季のような自らの手で作り出したものでないものさえ日本への賞賛になっているような気がします。(というか、世界的に見ても四季のある国の方が多いですね)
身近な自然を海外から来た学習者さんが気に入る、日本のいいところとして捉えてくれるのは本当に喜ばしく嬉しいことなのは間違いありません。だからこそ、それに負けないよう、他国の自然や気候風土を勉強しそれを好きになり、その国や地域の美しさとして捉えられるようになりたいと思います。

～ なぜ言ってしまう、『知らんけど』 ～ やすだ くにお にちようび きょうしつ
安田 邦夫 (日曜日 B教室)

昨年(さくねん)の新語・流行語(しんご りゅうご)大賞(だいしょう)は「村神様(むらかみさま)」に決まりましたが、そのトップ10の中に、あの『知らんけど』が入っていましたね。関西人は、無意識(むいしき)のうちに使っていますが、関東地方(かんとくほう)など他府県(たふけん)の人(ひと)には、迷惑(めいわく)な言葉(ことば)のようです。真面目(まじめ)に聞(き)いているのに、最後(さいご)に『知らんけど』と言われると、いきなり突き放(はな)されたようで、冷たく(つめ)にさえ感(かん)じる人(ひと)もいるようです。

— 『知らんけど』を使う理由(りゆう) — 毎日放送(まいにちほうそう)テレビ「コトノハ(すかん)八(はち)咫(た)鑑(かん)」から
関西弁(かんさいべん)には、～ネン、～ヤン、～モン、～ノン、～テン、など「ん」の付(つ)く言葉(ことば)が多いですが、『ん』が付(つ)くと調子(ちょうし)よく話(はな)せるようです。

同じ「知らん」にも、「知らんで」、「知らんし」、「知らんわ」、「知らんねん」、「知らんがな」、「知らんて」、等々(とうとう)よく耳(みみ)にします、これらは相手(あいて)との対話(たいわ)の中で、相手(あいて)に反(はん)応(おう)して反(はん)射(しゃ)的(てき)に出(で)る言葉(ことば)になります。しかし『知らんけど』は違(ちが)います。情(じょう)報(ほう)としてはあやふや(おもしろ)だが、面(おも)白(しろ)いのでどうにかして他人(たにん)に言(い)いたい。つまり、想(そう)像(ざう)や他人(たにん)から聞(き)いた話(はなし)でも、相手(あいて)に關(かん)係(けい)なく、自(じ)分(ぶん)から発(はっ)した。そして話(はな)した後(あと)にこの一(いち)語(ご)を入(い)れる。



関東(かんとく)では、確(かく)実(じつ)でないと言(い)わない、もし言(い)う場合(ばあい)は、まだはつきりしないけど、など(ことわり)をいれて言(い)う。これを江戸(えど)の武(ぶ)家(け)文化(ぶんか)、上(かみ)方(かた)〈関(かん)西(せい)〉の商(しょう)人(にん)文化(ぶんか)という土(ど)壤(じょう)の違(ちが)いだと言(い)う人(ひと)もいる。色(いろ)々(いろ)な喋(しゃべ)りでも、あ(あ)げ(あげ)、情(じょう)報(ほう)を得(え)たり、売(ばい)買(ばい)をしてビジネスチャンスをつかんで来た名(な)残(ざん)りかもしれません。

大阪(おおさか)と東京(とうきょう)で、普(ふ)段(だん)の会(かい)話(わ)の違(ちが)いについて調(てい)査(さ)したところ(ところ)関(かん)西(せい)人(にん)には正(ただ)しく話(はな)すより、楽(たの)しく話(はな)すことを重(じゅう)視(し)する傾(けい)向(こう)がある、と説(せ)き出(だ)された。正(ただ)しさも大(だい)事(じ)だが楽(たの)しさ(たの)さがさら(さら)に大(だい)事(じ)と言(い)う人(ひと)が多いよう(よう)です。会(かい)話(わ)を楽(たの)しくするた(た)めに”事(じ)実(じつ)より盛(も)る”傾(けい)向(こう)が強(つよ)い。関(かん)西(せい)人(にん)同(どう)士(し)は『知らんけど』の意(い)味(み)を共(きょう)有(ゆう)し、お互(たが)いの了(りょう)解(かい)がな(な)んとなくか(か)わさ(わ)れて会(かい)話(わ)を成(せい)立(りつ)させている。あ(あ)の「ボケ」と「ツッコミ」です。わ(わ)ざと外(はず)してボケル(ボケル)という手(て)です。

～ ^{とざん}登山について ～

^{たなか}田中 ^{けいこ}恵子 (中国 ^{かようびきょうしつ}火曜日教室)

^{わたし}私は^{だいしぜん}大自然の^{ふうざい}風景が^{だいす}大好きです。^{ともだち}友達に^{とざん}登山を^{すす}勧められて、^{きょねん}去年の^{なつ}夏ごろに^{たかつきやまのぼ}高槻山登りの^{かい}会に入^{にゅうかい}会しました。それまでは^{たかつきせつつきょう}高槻摂津峡と^{やま}ポンポン山に^いしか行^いったことがありませんでした。

^{はじ}初めて^{ほんかくとざん}本格登山に^{さんか}参加する^{とき}時は、^{ふあん}とても不安^{とざんようひん}でした。登山用品の^{じゅんびなど}準備等、^{せんぱい}先輩から^き聞き、^{すこ}少しずつ^か買って^{ようい}用意^{いま}しました。今では^{げつ}1か月に^{かいていど}1～2回程度、^{きんきしゅうへん}近畿周^{やま}辺の山を^{のぼ}登っています。

^{わたし}私が^{はじ}初めて^{のぼ}登^しめたのは、^{しまもとちょう}島本町の^{わかやま}若山、^{たいこうみち}太閤道^{たか}でした。高さ^{のぼ}316mで^{のぼ}6 kmぐらい^{のぼ}でした。上^{のぼ}るときの^{こきゅう}呼吸の^{つらさ}つらさと、下^{くだ}るときの^{ひざ}膝の^{いた}痛み^たに^{がんば}耐えて^{はじ}頑張り^{とざん}ました。初めての登山で、^{ストック}ストックポールという山に^{のぼ}登る^{とき}時の^{つえ}杖^もを持^もって^いなかつたため、^{いっしょ}いっしょに^{とざん}登山に^{さんか}参加^{かい}した^{もり}会長^{こえだ}(森さん)が^{ひろ}小枝^きを^{てつく}拾^てって、^{つく}切^らって、^{つく}手作りの^{つく}ストック^{つく}を作^{つく}ってくれました。それのおかげで^{らく}楽^{げざん}に^{くだ}下山^{くだ}できました。

^{いま}今^{とざん}まで登山で^{いちばん}一番^{しやう}印象^{のこ}に残^{すま}っているのは、^{めいしやう}須磨アルプスです。^{うま}名勝^せの馬の背には^{ドキドキ}ドキドキ、^{ハラハラ}ハラハラ。^{いっぼ}一歩^{まぢが}踏み間^{らっか}違^{きけん}えると^ひ落下^はする^{ちか}危険^{すまかいがん}があります。その日は^と晴^{あかしかいきょうおおはし}れで、^{あわじしま}近くの^み須磨海岸^{ぜっけい}から^み遠^{あかしかいきょうおおはし}くの^み明石海峡大橋^{あわじしま}が見^みえる^{ぜっけい}ぐらい^{ぜっけい}絶景^{ぜっけい}でした。

^{とざん}登山^{けんこう}を^いする^いことで^{だいしぜん}健康^ふを^い維持^いし、^{だいしぜん}大自然^ふに^ふ触^ふれて^いリラックス^いする^いことが^いできます。また、^{つら}辛い^{のぼ}登り^{のぼ}という^{しれん}試練^のを^こ乗り越^{たっせい}える^いことで、^{こうふく}達成感^えや^ぜ幸福^{ひみな}感^{いっかい}を得^いられます。是非^い皆^いさん^いも^い一^い回^い体^い験^いして^いみて^い下^いさい。



～ ^{ちゅうごくぶよう}中国舞踊を見て ～

^{たん}唐 ^{るいすお}瑞鎖 (中国 ^{かようびきょうしつ}火曜日教室)

^{よる}1月6日の夜、^{ひょうごけんりつげいじゆつ}兵庫県立芸術センターへ^{ちゅうごくぶよう}中国舞踊の^{しんげん}神韻^{ばんかい}晩会^みを見^いに行^いきました。^み見た^{あと}後、^{こころ}心と^{からだ}体が^ととても^い感動^いしました。すばらしい^{ところ}所^いが^いたくさん^いあり^いました。

^{ひと}一^め目は^{おんがく}音楽^にです。オーケストラと^こ二胡^{びわ}、琵琶^{がっき}などの^{なまえんそう}楽器^にを生^い演奏^いする^いところ^いです。^{にん}30人^{だい}での^{だい}大規模^いな^{えんそう}演奏^いは^{こころ}心^{ひび}に^い響^いきました。

^{ふた}二^め目は^{いしやう}衣装^{すべ}です。全^てで^{でんとう}伝統^{とき}的な^{はね}セミ^{うす}の羽^{いしやう}のよう^まに^{とき}薄^いい^いカラフル^いな^い衣装^いです。舞^うう^{とき}時^いは^いちょう^いちょう^いの^いよう^いに^い跳^いぶ^いので、^いきれい^いで^いした。

^{みつ}三^めつめは^{ダンス}ダンス^いです。テーマは^{ちゅうごく}ほとん^{ゆうめい}ど^{ぶんか}中国^{れきし}の^い有名^いな^い文化^いや^い歴史^いの^い物語^いです。全^てで^い動き^いや^い表^い情^いで^い表^い現^いさ^いれて^いい^いま^いす。^{ことば}言葉^いは^いひと^いこ^いとも^いあり^いませ^いん^いで^いした。

^{よっ}四^めつめは^{はいけい}背景^{えいそう}の3D^いの^い映像^いと^いダンサー^いの^いパフォー^いマンス^いが^い一^い体^いに^いなる^い新^いしい^い技^い術^いです。^{あた}役^{ぎじゆつ}者^{やくしゅ}は^{ふたい}舞^{はいけい}台^{なか}と^{じゆう}背景^い幕^いの中^いを^い自由^いに行^いった^いり^い来^いたり^いし^います。^{りんじやうかん}臨^{たいけん}場^い感^いあ^いら^いれる^い体^い験^いで^いした。

^{やくしゅ}役^{ひとり}者^{しゅじんこう}一^{ひとり}人^いは^い主^い人^い公^いの^いレ^いベル^いです。^{たか}レ^いベル^いは^いと^いても^い高^いい^いです。^{おんがく}みんな^あが^い音^い楽^いに^い合^いわ^いせて^い同^い時^いに^い跳^いぶ^い姿^いは、^{かろ}か^いろ^いや^いか^いで^い絶^い妙^いで^いした。^いみんな^いが^い一^い体^いとな^いって^い最^い高^いで^いした。^{ちゅうごく}中国^{でんとうぶんか}の^{うつく}伝^い統^い文^い化^いが^い美^いしく^い表^い現^いさ^いれて^いい^いま^いす。^{わたし}私^いは^いみんな^いに^いと^いても^い感^い謝^いし^いました。



こんにちは。わたしのなまえは リチャール バレンシアです。きょうは りょうこのはなしを します。

きょねんの 10 月に わたしのつまと 4さいの むすこが かがいりょうこに いきました。17さいの むすこは 学校があるので つまの りょうしんと るすばんを して いました。

りょうこは 18日間、シンガポール、イタリアのローマ、ベネチア、スペインのバルセロナとマドリードに行きました。

けしきは とてもきれいでした。ごはんも おいしかったで す。わたしは ローマが いちばん好きです。



ローマ ヴィットーリオ エマヌエーレ2世記念堂

わたしは、夜「さくら堤公園」を散歩することが多い。そこには桜の木が多く植えられているため、毎年桜の花を見ることができる。かわいいつぼみが見えると、暖かい春が来ているのを感じる。そして、花がぽつぽつと咲き始めると、公園のあちらこちらでお花見を楽しむひと達でにぎやかになる。その夜も夜桜を写真におさめる人や、木の下で楽しむひと達の声を聞きながら、散歩をしていた。道端に散り始めた花びらが、うっすらと見えた。目を桜の木に移しながら歩いていると、地面に近い枝の花は散り始めており、今まで気づいていないかわいい緑の若葉が目についた。「あれ？」と思った。目をゆっくり木の上の方に移した。

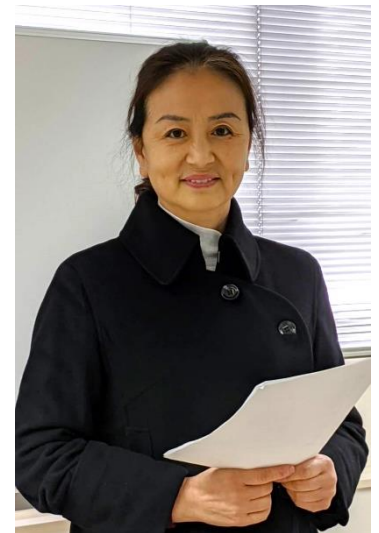


砂田先生と康さん

上の方の枝には花が咲き誇っていた。そして、そこには若葉が芽吹いてなかった。「植物って芽が出て、花が咲いて、実がなるのが自然の摂理だと思ったのに桜は違うのかな？」なんかすごい発見をしたようで、心が躍っていた。そして、日に日に桜の花が散っていく枝には緑の葉が増えていくのを見た。これからも、たくさんの発見が待ち受けているんだろうな。この春も桜の花を満喫してみよう。


私は時々主人の仕事を手伝います。12月11日に京都の西本願寺にある、消火用エンジンポンプのバッテリー交換と消耗品の交換を手伝いました。

- ① まず、安全に作業をするために、電源を切ります。
- ② バッテリー交換をするため、古いバッテリーを取り外し、新しいバッテリーと古いバッテリーを並べて写真を撮ります。その後新しいバッテリーを取り付けます。私は主人の補助をしました。
- ③ 次にエンジンオイルの交換をします。大型トラックのディーゼルエンジンを使っているので、オイルの量が多く、電動ポンプで抜き取り、新しいオイルを缶の中に入れます。私はこれを手伝います。
- ④ 次にラジエーターの冷却水を交換します。量が多いので、電動ポンプを使います。
- ⑤ 最後にエンジンがかかるかどうかのテストを私一人で行います。



この日は9時から15時まで、6時間仕事をしました。昼1時間休みますが、とても寒くて疲れしました。

◎にほんごきょうしつ の よてい まちがえないように ちゅういしましょう

	にちようび (日曜日)			かようび (火曜日)			すいようび (水曜日)		
3月(Mar.)	いつか 5日	19日	26日	なのか 7日	じゅうよっか 14日	21日	ついたち 1日	ようか 8日	15日
4月(Apl.)	ふつか 2日	ここのか 9日	16日	よっか 4日	11日	18日	いつか 5日	12日	19日
5月(May)	なのか 7日	21日	28日	ここのか 9日	16日	23日	とおか 10日	17日	にじゅうよっか 24日
6月(Jun.)	よっか 4日	11日	18日	むいか 6日	13日	20日	なのか 7日	じゅうよっか 14日	21日
7月(July)	16日		23日	よっか 4日	11日	18日	いつか 5日	12日	19日
8月(Aug.)	なつやす 夏休み								
じかん (時間)	10:00~11:30			10:00~11:30			10:00~11:30		
ばしょ (場所)	5F しちょうかくしつ (視聴覚室)			4F 401 かいぎしつ (401 会議室)			4F 402 かいぎしつ (402 会議室)		
クロスパル	4F 402 かいぎしつ (402 会議室)								
	きょうしつ よてい きゅうかん ひ にほんごのうりよくしけん ひ しゅくじつ 教室の予定はクロスパルの休館日(3/12、5/14、7/9)、日本語能力試験の日(7/2)、祝日 や連休をできるだけ避けるように決めています。まちがえないように注意してください。								

- * 教室は変更することがあります。ホームページで確かめてください。
- * 教室に来れば、出席表をチェックして下さい。教室では名札をつけてください。
- * 会員は授業の後で学習記録表を教室責任者に提出してください。

◎2月末の在籍数 : 会員 (105)、学習者 (117)

◎2月の活動報告

- 2月4日(土) : 広報編集会議(第10回) 電話会議 広報担当 自宅から
- 2月4日(土) : 役員会議(第5回) 電話会議 役員 自宅から
- 2月9~22日 : 男女共同参画登録団体の「パネル展」 クロスパル4階
- 2月17日(金) : OHP連絡協議会 岸本、東 大阪大学(吹田)

◎3月以降の活動予定

- 3月4日(土) : 広報編集会議(第11回) 電話会議 広報担当 自宅から
- 3月5日(日) : 交流グループ打合せ クロスパル3階
- 3月7日(火) : 関大中高等部との交流会 希望者 関大中高等部
- 3月14日(火) : 会計監査 会計、会計監査
- 3月25日(土) : 役員会議(第6回) 総会準備 新旧役員 生涯学習センター
- 4月1日(土) : 広報編集会議(第1回) 電話会議 広報担当 自宅から
- 4月9日(日) : クスクス総会 (12:00~14:00) 会員 クロスパル402会議室

2023年 JLPT第1回日本語能力試験の予定
 試験日 : 2023年7月2日(日)
 申込受付 : 3月24日(金)から4月14日(金) 17:00まで
 詳しくはJLPTホームページをご覧ください。
<https://info.jees-ijlt.jp/>